

Cente Technical Information

発行番号	009-0002	Rev	第1版	発行日	2012/11/15
題名	リース時間を無制限に設定した場合、応答に不正なRenew/Rebind時間が付加される現象について				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente DHCPd(TCP/IPv4オプション) Ver.1.00 - Ver.1.10				
関連資料	なし				
【該当するユーザ環境】 リース時間を無制限に設定してDHCPdを運用するユーザ					
【障害内容】 DHCPdの開始関数dhcpd_start()には、リース時間や割り当てIPアドレスなどの設定をT_DHCPD_CONFIG形式の構造体で渡します。リース時間はそのメンバlease_timeに秒単位で指定します。ここに0xffffffffを指定するとリース時間が無制限となります。 これによってリース時間を無制限にした場合、DHCPcからの要求に対して無制限のリース時間を応答しますが、その際不正な内容のRenew/Rebind時間を応答パケットに含めていました。DHCPcによっては割り当てが失敗する可能性があります。					
【発生理由】 割り当て時間が無制限の場合、本来はRenew/Rebind時間の指定は不要でしたが、その判定部分に誤りがあり、無制限時間の場合もRenew/Rebind時間を計算し、設定していました。					
【回避方法】 ・ソースコードを修正する必要があります。 (ソースコードの改変箇所については、営業担当またはsupport@cente.jpまでお問い合わせください。)					
以上					